

編集・発行 京阪ジャーナル社



北河内全市カバー!

発行部数 90,000 部

〒573-0065 枚方市出口3-37-12 TEL.072-834-5674 FAX.072-834-5684



発行:月1回/年間購読料:3,000円(送料込)/1部:200円 口座番号:00940-6-41022/加入者名:京阪ジャーナル社

配布エリア

枚方市・寝屋川市・門真市・守口市・四條畷市・交野市・大東市

配布場所

市役所・公共機関(図書館・生涯学習センター・コミュニティセンター 他)

http://agora-an.com/



《6月のテーマ》
第6回「相続発生後にできる対策」・第3回「賢い生前贈与のススメ」完全予約制。定員4名の少人数制で開催。気になるテーマのみのご参加もOK。

受講無料

【日程】第6期第6回=6月4日(土)
第5期第3回=6月25日(土)
各回13:00~15:10
【会場】やまだ診療所横セミナールーム(寝屋川市萱島本町20-4フルントF彩都3階)



基礎からご説明しています。
相続対策というとご自身の体調がすぐれなくなつてから認知症になつてしまふと遺言書を作成するのは難しくなります。修正したい場合は、作り直せばOKです。最初から完璧を求めるのではなく、まずは今の考えを残しておくことが重要です。当センターではご依頼いただければ個別相談も対応可能です。相談ほどではないけれど少し勉強してみたいなと思う方は相続対策セミナーでは、テーマごとに相続対策の基礎からご説明しています。

失敗しないためには
早めの相続対策を!!

大阪 R-JAPAN 相続サポートセンター
大阪市北区中崎西 4-3-32 タカ大阪梅田ビル 3 階
TEL 06-4802-5454 10:00~19:00
<https://osaka-r-japan.z-souzoku.com/>



無料・低額診療事業制度をご存じですか?

無料・低額診療とは?

経済的な理由によって、診療費の支払いが困難な方に必要な医療サービスを受ける機会を制限されることのないよう、世帯の収入等に応じて、診療費の負担が無料または低額な料金で医療の利用



を行うもので、社会福祉法に位置づけられている事業です。この法的に認められている制度は、全国的に実施されており、大阪府では72の施設で実施しています。ただし、調剤薬局でのお支払い(お薬代)、介護費用は対象になりません。この制度を利用できるのは、経済的な理由で診療費の支払いが困難な方ですが、一定の条件があります。利用をご検討の場合、関係機関(社会福祉協議会、福祉事務所等)又は、無料低額診療事業実施施設へお電話などで問い合わせ下さい。けいはん医療生活協同組合では、「みい診療所」と「みどり診療所」が実施しています。

けいはん医療生活協同組合 みい診療所
寝屋川市三井南町20-17 072-835-0600

警備員募集中

年齢関係なく元気な方なら誰でもOK

日給 ¥10,000

総合警備保障 ガードワン

TEL 072-813-1080

●新規オープンにつき
企業様のお問合せ大歓迎

現在使っておられる
警備会社より
安くさせていただきます。
この機会に是非
お問合せください

大阪府寝屋川市大利町31-8

TEL 072-813-1080

住まいと暮らしのお手伝い **しみず**

- ① 1F あらゆる台所用品 キッチン **しみず**
- 2F カーテン・カーペット インテリア生活館 **しみず**
- ② 陶器・ガラス・漆器 ポタリーハウス **しみず**
- ③ 100円ショップ ファースト **しみず**
- ④ ペットフード専門店 ペットフードベル **しみず**



TEL 072-828-8811

営業時間/9:00~18:30

しみず
5% OFF
券

この広告をご持参ください
使用期限:
令和4年6月末日まで

り騒ぎに心が痛む。た。沖縄復帰50年の祭のお祭 線のルーツは中国から沖縄へ伝わり三線となつた。沖縄の人たちの優しい笑顔の底に秘めた憂いは、基地に土地を奪われた悔しさだと知った。三味年、沖縄海洋博の仕事で初めて沖縄の土を踏んだのも同じ時期。当時、惹かれていた歌詞に再び「黒髪」を唄う。20代から音色に三味線はかり遠のいていく。最近月一回の稽古は月曜日の練習不足地唄三味線を弾きながらうだが3本の弦の音色に日常の憂さがすつたり苦行のようだがあつて、月曜日から音色に三味線はかり遠のいていく。最近月一回の稽古は月曜日の練習不足地唄三味線を弾きながらうだが3本の弦の音色に日常の憂さがすつたり苦行のよ

編集後記

り騒ぎに心が痛む。た。沖縄復帰50年の祭のお祭 線のルーツは中国から沖縄へ伝わり三線となつた。沖縄の人たちの優しい笑顔の底に秘めた憂いは、基地に土地を奪われた悔しさだと知った。三味年、沖縄海洋博の仕事で初めて沖縄の土を踏んだのも同じ時期。当時、惹かれていた歌詞に再び「黒髪」を唄う。20代から音色に三味線はかり遠のいていく。最近月一回の稽古は月曜日の練習不足地唄三味線を弾きながらうだが3本の弦の音色に日常の憂さがすつたり苦行のよ